



昨年の12月、県高体連の創立70周年記念式典が盛大に開催されました。式典では、これまでの県高体連の歴史と生徒の皆さんの活躍を振り返るとともに、今後の高体連の発展と生徒の更なる活躍が祈念されました。本校のこれまでの先輩方が残してきた実績もしっかりと高体連の歴史に刻まれています。どうぞ記念誌に掲載されている本校のページをお読みください！



沖縄県高等学校体育連盟創立70周年



創立73年ダイヤモンドの煌

記念誌より

読谷高等学校



(2023年度県高校総体激励式)

1 学校沿革

本校は昭和23年6月30日、コザ高等学校喜納分校として設立され、翌年の9月1日に現在の場所に移転し、昭和25年4月7日、読谷高等学校として独立許可されて以来73年目の歴史を刻み、校訓である「誠実勤勉」、「融和協力」、「進取剛健」の下これまでに22,856名の卒業生を送り出しております。

2 生徒の活躍

設立当初より生徒会活動や部活動が盛んである本校生徒の活躍を大きな年代の括りで示します。

昭和20年代～昭和60年代においては、男子バレー、男子バスケット、体操、相撲、女子ソフトボール、レスリング、フェンシング、自転車競技などが県大会や九州・全国大会において活躍している。

平成に入り、野球部が「全員野球」をモットーに春の選抜甲子園大会に出場を果たしています。



また男子ソフトボール部が全国大会で3位の成績をあげました。

このころダンス部も2年連続の文部大臣賞特別賞を受賞し日本一となりました。平成10年代前半はダンス部、男女ソフトボール、男女バトミントン、女子テニスが活躍をしております。特に男子ソフトボールは全国総体準優勝をなしております。

平成16年度～25年度においては男女ソフトボールの県大会連覇や九州大会での活躍、またボクシングボクシングフライ級の九州大会3位、さらにゴルフ選手権での女子個人の優勝があげられます。

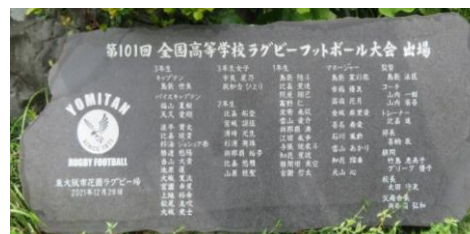
平成26年度から令和5年度の期間においては本校にスポーツの新たな歴史が刻まれています。

令和元年の8月9日に開催されました第54回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会において男子ソフトボール部が初の全国制覇をなし

とげています。またラグビーフットボールにおきましては令和2年度に13年ぶり2度目の決勝進出で、初の優勝を目指し惜しくも準優勝となりましたが、翌年令和3年度の大会において、優勝を勝ち取り、第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会に出場しました。

ラグビー部創設以来悲願の花園大会への出場となりました。

次なる10年におきましても「読高生はダイヤモンドの原石である」のキャッチフレーズの下、本校生徒が切磋琢磨互いに技を磨き上げ各競技においてその実力を発揮し活躍することを期待いたします。



70周年記念誌に本校体育系部活動の輝かしい歴史が刻まれています。